

団 体 名	厚沢部町河川資源保護振興会
事 業 名	第 2 回親子川釣り大会・川の生き物観察会
活 動 場 所	2 級河川厚沢部川本流（俄虫橋下流の河川敷及び川）
活動日(期間)	平成 26 年 8 月 3 日（日）午前 9 時～正午まで
参 加 人 数	親子 8 組 16 名及び家族 4 名、振興会スタッフ 13 名：合計 33 名

厚沢部川俄虫橋下流の河川敷に本部テントを設営し、午前9時に開会式を行う。開会式後に川づくり大会のルール、注意事項について説明し、親子川づくり大会を開催する。親子でウグイやヤマメ、ウキゴリなどを釣り上げ、点数で順位を競う。検量終了後は魚をリリースする。

休憩を挟み、川の生き物観察会を開催する。タモ網、箱メガネ、観察用透明プラケース、バケツ、虫かごなどを用意し、川の生き物観察会用の冊子を使い、厚沢部川に生息する生き物の話し、生き物採捕時の注意事項を説明して、川の生き物観察会を始める。採捕の方法は、実技で説明し、それぞれ川に入り観察・採捕を行いました。

いろいろな生き物が捕れ、その都度、観察用の透明プラケースに入れて生き物について説明を行う。同時に参加者からの質問を受け付け、回答しながら観察会を進行しました。生き物のライフサイクルや食性、他の生き物との繋がりなどを説明し、森と川と海が繋がって命の営みが行われていること、入が河川環境保全に努めなければ、豊かな水辺の生態系が破壊されることなどを話し、自然保護の大切さと命の大切さを実体験のなかで学んでもらいました。また、親子の絆を深め、故郷の自然に接した体験学習となるように心がけ、観察会を行いました。

参加者が採捕した生き物は、ウグイ、ウキゴリ（シマウキゴリ、スミウキゴリ）、ゴリ、カジカ、マドジョウ、スジエビ、モクズガニ、カワシンジュガイ、ヤゴ数種類、ヒゲナガカワトビケラなどのトビケラ類、カゲロウ類、カワゲラ類、ヘビトンボなど、多彩な生き物を採捕・観察することが出来ました。また、北海道e-水プロジェクトの活動についても紹介いたしました。

最後に当会自慢のカレーライスを皆で食べて、今回の事業を無事に終了しました。

清流あっさぶ川・第 2 回親子川づくり大会・川の生き物観察会：写真集







